たたかえ！ヒガシヤマン

round 35

今回の敵キャラ

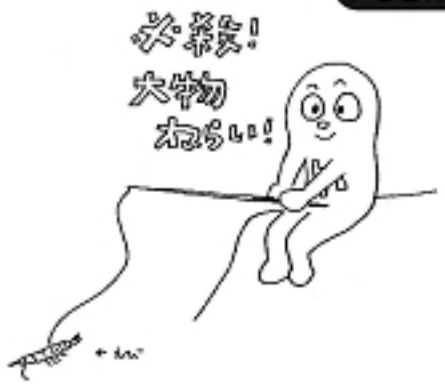
ましゅましゅ

【必殺技】giftをどーぞ♪

気に入った人には「gift」をあげる。
「gift」とはドイツ語で毒の事で、その「gift」を開けてしまうと…。
一瞬で部屋いっぱいに煙が立ち込め、気を失ってしまう。そして、気が付いた時には服がキノコだらけ…Σ(°△°)
しかし、たま――にある当たりの中にはマツタケが入っているという(-▽-)

【考案者】ゴシック・さきっぺ

開晴館の7年生。絵をかくのが好きな毒舌コンビ。
ゴシック→ボーカロイドのレンくんLOVE♥
さきっぺ→嵐の翔くんLOVE♥
東山コトハジメのメンバーです。



©大畑栄里

ヒガシヤマンの返し技

【必殺！大物ねらい】

今日も鴨川で魚釣りをした。ヒーローにタンパク質は不可欠なのに、金がないのは辛いことだ。今日は不思議なものを釣り上げた。重くて糸がきれそうだったが力ずくでなんとか引き上げてみたら、なんと巨大なキノコではないか。しかも顔があって手足も生えている。水を随分飲んだようで、腹がふくれて顔面蒼白だ。溺れていたのだ。なぜ山菜のはずのキノコが川で溺れるのだろう。心臓マッサージを施したらキノコは蘇生し、お礼だと言って怪しい袋を渡して山のほうへ帰っていった。魚を殺めようとしてキノコを助けてしまうとは、おかしな体験だ。<ヒガシヤマンの日記より>

東山青少年活動センターにひそかに存在するキャラクター・ヒガシヤマン。彼はハイテンションだ。「キノコがくれた袋から山ほどキノコが出てきたので、鍋の材料に困らなくて助かってるよ。ははは。あはは。あはははははははははは」とりあえず、病院へ行こうか。がんばれ、ヒガシヤマン！！

文：筒井加寿子

ヒガシガシ

VOL.35

2012 AUTUMN

もくじ

01・たたかえ！ヒガシヤマン
02・もくじ
03・東山schedule
05・【特集】東山再発見
08・ヒガシヤマQ&A
09・ワークショップななめ読み
10・おも検／季節のイラスト
11・ステージサポートプラン
13・Higashiyama Youth

空腹を充たすために食べるスナック菓子のように、
東山の情報もかじってほしい。
ヒガシ（干菓子）のイメージからくる季節感や彩りも
添えて。ヒガシガシは、そんな情報誌です。

イラスト
奥田 恵理子【MEKKEY】

東山schedule 2012

	10月		11月		12月	
1	月		木		土	① ③
2	火		金		日	
3	水		土	③	月	④
4	木		日		火	②
5	金		月		水	
6	土	①	火	②	木	④
7	日		水		金	
8	月		木		土	
9	火		金		日	
10	水		土	③	月	④
11	木		日		火	②
12	金		月		水	
13	土		火	②	木	④
14	日		水		金	
15	月		木		土	
16	火		金		日	
17	水		土		月	④
18	木		日		火	
19	金		月		水	
20	土		火	②	木	④
21	日		水		金	
22	月		木	④	土	③
23	火		金		日	
24	水		土		月	④
25	木		日		火	
26	金		月		水	
27	土		火	②	木	④
28	日		水		金	
29	月		木	④	土	
30	火		金		日	
31	水				月	

■ は休館日です

1 セレノグラフィカ 連続ダンスワークショップ
「丸ごと半年ダンスのススメ」

コンテンポラリーダンスユニットのセレノグラフィカとセンターが共同で、中学校の先生や児童館・学童などの職員を対象に、体育の授業や普段の活動にも役立つ創作ダンスの作り方を、自身も楽しみながら学ぶことができるワークショップを行います。

日　時：第1回 10月6日(土)／第2回 12月1日(土)
　　各回前半14:00～17:00、後半18:00～20:00
参加対象：創作ダンスと関わりのある、先生、教育関係者
※その他、学校以外の場面でも、これから創作ダンスと様々な領域での関わりを予定されている方々
参加費：各回単発1,500円　通し受講5,000円
ナビゲーター：セレノグラフィカ(隅地 茉歩さん、阿比 留修一さん)

2 インプロビゼーションワーク
働く気持ち応援ワークショップ
「演劇の表現力を働くきっかけにつなげよう」

ゲームや役者のトレーニング方法を使って、「自分を表現する」方法を一緒に探してみましょう。自己表現を体験しながら、どれが自分にあった方法か、どういうことに注意すべきかをさぐります。同じように、「他者の表現を受け止める」体験もしてみましょう。この場での人とのやりとりが、社会とのつながりが生まれるきっかけになります。

日　時：11月6日～12月11日(毎週火曜日/6回)18:00～21:00
参加対象：現在就職活動中の学生及び、職についていない15歳から概ね40歳までの方
定　員：10名
参加費：無料
ナビゲーター：二口 大学(俳優)・広田 ゆうみ(俳優)
申　込：要予約 10月1日(土)13:00より先着順にて受付。

③ 東山コトハジメ「クレイアニメをつくろう!」

粘土でつくったキャラクターを少しずつ動かして1コマごとに撮影し、仲間と協力して、オリジナルストーリーのクレイアニメを創りましょう。

日　時：11月3日・10日・12月1日・22日
（土曜日/4回）13:00～15:00
対　象：京都市に在住もしくは在学している13歳～18歳の中高生年代の方。
定　員：10名　　参加費：無料
申　込：要予約 10月15日(月)より先着順にて受付。

今までの東山コトハジメの動画をチェックしてみよう!
動画配信サイト Youtube
【キーワード】東山コトハジメ

【④の事業について】
対象：京都市に在住もしくは在学・在勤されている13歳から30歳までの方

＊いずれの事業も会場・問い合わせは京都市東山青少年活動センターです。TEL 075-541-0619
受付日より、直接来館、または電話・E-mailにて先着順受付。

ヒガシガシ編集スタッフ募集!

年４回、フリーペーパー「ヒガシガシ」の発行に向けて、紙面の構成、取材、編集、印刷、製本作業を行なうスタッフを募集しています。
それぞれが得意分野を活かしながら、出会いや発見を大切に活動しています。
ぜひ一緒に活動しましょう!
対象：京都市に在住もしくは在学・在勤されている13歳から30歳までの方

④ ココロからだンスWS＃8参加者募集

新しいことに挑戦してみたい人
からだを動かしてみたい人
違う自分に出会いたい人
ダンスで自己表現したい人
いろんな人と出会いたい人

初めて出会った仲間とお互いのことを少しずつ知り合いながら、3か月をかけ、ダンス作品を集団で創作します。
修了公演前に、近隣の学校を訪問し、児童・生徒とのダンス交流や創作途中の作品を発表します。

こんなワークをもとに作品創作します。
○外からの刺激(例えば、音や物、環境などの情報)に対し、体を使って反応します。
○腕や背中にさわる・さわられる体感からお互いに影響し合う体の動きを引き出します。
○ワークを通じて、体感する様々なことをことばで表現します。
○自分のからだの各場所が、どう、どこまで動くのか意識して動かしてみる。

日　　時：11月29日(木)～2013年3月7日(木)
毎週月・木曜日18:00～21:00
(但し、祝日は15:00～18:00)
＊説明会／11月22日(木) 19:00～20:30
＊公演準備日／2月24日(日)～28日(木)
＊リハーサル／3月1日(金)
＊公演日／3月2日(土)・3日(日)
＊最終オリエンテーション／3月7日(木)
定　　員：15名(先着順)
参 加 費：25,000円(30回のレッスン費用・公演費用一切込)
ナビゲーター：佐藤 健大郎(ダンサー)
アシスタントナビゲーター：福井 幸代(ダンサー)
申 込 み：10月12日(金)13:00より先着順にて受付。

東山再発見

特集

ものづくりの作家さんたちが大勢集まる“あじき路地”にお店をかまえる、ハンコ作家の高橋 朋子さん。かわいらしくも愛嬌のあるハンコから生み出される素敵なお話と不思議な力を、タイムスリップしたような京町家の店内でお伺いしました。

ハンコ作家　高橋 朋子さん

●――プロフィールを教えて下さい。

高橋朋子と言います。本業はイラストレーターですが、活動のメインはハンコを彫ることです。あじき路地で店舗の運営や、ハンコの実演販売もしています。

●――はじめたきっかけを教えて下さい。

元々はペンでイラストを描いていました。でも年賀状シーズンの時にハンコセットを貰って、初めてハンコを彫ってみたら上手く可愛くできたんですよ。ペンだけで表現するよりも、ペンで描いたイラストを彫って表現する方が自分には合っているなと思ったのがきっかけです。

●――具体的な活動や仕事内容を教えて下さい。

東山区のあじき路地でハンコのお店を運営しています。ハンコの販売もしていますし、ウェディングやお店のロゴマークなどのハンコのオーダーを請け負っています。他にも実演販売も行っています。

実演販売は、まずお客様に見本帳から絵柄を選んでもらいます。３cm四方のハンコにその絵とお客様の名前やメッセージをその場で彫ります。接客もしながら彫るので出来上がるのに20分ぐらいかかります。その間にお客様は買い物に行って、戻って来られた時にハンコを渡します。見学を希望されるお子さんもいるので、その場で見てもらっていることもありますね。

●――１番の面白みはなんですか？

ひたすら彫ることです。１番無心になれて、１番テンションが上がっていますね。私は職人タイプの人間なので、接客をするよりも無言で彫っていたいタイプなんです(笑)

●――ハンコを作る時に気を付けていることはなんですか？

お客様の求めているものを最大限汲み取ることです。私のシュールな絵柄とお客様が求めているものは必ずしも合うわけではありません。でもお客様が可愛いものを求めているならそちらを汲み取り、自分の色や特徴を活かしながら制作しています。

●――辛いことや大変なことは何ですか？

お客様の求めているものに近づいていかないことですかね。くやしいです。

要望に近づけてあげたいけど、私はこっちの方がいいかなっていう葛藤もありますね。その葛藤を乗り越えて、お客様に喜んでもらえるハンコを提供していきたいです。

あと、一日中下を向いて彫っているので、目が疲れたり、肩こりになりやすいので、ときどき体操などをしています（笑）。

●――デザインの専門学校に通われていたんですか？

いいえ、イラストは自己流です。子どもの時から絵を描くのが好きでよく描いていました。シュールな絵柄は大学１回生の時に意識し始めましたね。普通の大学の経済学部に通っていましたが、学園祭の実行委員会の広報部に入って冊子に絵を描く機会がありまして、他にもポストカードを委託で描いたり、ギャラリーもしました。

大学を卒業してからも、勤めていたカフェで、メニューブックを新しくする時に絵を描かせてもらったりして、それがお客様の目に止まって私の絵が広がっていきました。他にもお菓子屋で働いていた時にポップや店名をハンコで彫って紙袋におしたりしていたら、「可愛い」と噂になって、結婚式をやるので似顔絵ハンコを彫ってほしいと依頼されてウエディングハンコが始まったり。だんだんハンコのオーダーが多くなってきて、働きながらハンコ活動をしていましたが、フリーでやってみようと考えて、仕事を辞めちゃったんですよ。不安を抱えながらも今に至っています。でも４年目であじき路地に店舗を持つことができたので、いろんな人に支えられながらお仕事として成り立っています。

●――かわいくてまた欲しくなるデザインですね。

２回目、３回目の方は本当にありがたくて嬉しいです。幼稚園のお子さんを持つ常連さんがいて、そのお子さんが物を投げたり愚図ったりして困っているって相談を受けたんですよ。「ハンコをポンッとおしたら機嫌の直るようなものできないかな」と言って、私と常連さんで悩んでアイディアを考えていました。それで“笑おうよ”というメッセージが入っているハンコを思いついて作りました。お子さんが愚図っている時におしてみたら本当に笑ってくれたんですよ！

逆にお母さんがイライラして機嫌が悪い時に、子どもが「お母さん、ハンコに何て描いてあった？」って聞いて、お母さんも「あっ、ごめん」って言って一緒に笑い合って。たかがハンコじゃなくなってきたぞって思いました(笑)

その常連さんは「どんな育児書よりもこのハンコでいける」って言ってくれましたね。

●――すごいハンコの力ですね！　他にもハンコについてのエピソードはありますか？

先生をやっているお客様が言っていたんですけど、子どもたちがハンコをおしてほしいために漢字をすごく綺麗に書いてくれると言っていました。そんな話を聞くと本当に嬉しく思います。

最近の子どもたちには“もっとがんばろう”のようなマイナス思考の

言葉が不人気で、努力を認めてあげる言葉の方が嬉しいそうです。“よくできました”よりも“がんばったね”の方が効果はあるんです。結果だけを褒めるのではなくて、がんばりがその結果に繋がっていったという過程を褒めることも大切なんですね。ハンコの絵だけではなく、記されているメッセージも重要です。先生のリアルな話を聞いてそれを参考にしてハンコを作って置いておくと「こんなの探してた！」って言ってもらえますね。私には教師はできませんが、ハンコを通して貢献できればと思っています。

●――あじき路地に店舗を持って何か変わったことはありますか？ またそういったところで活動されてみて、思ったことや感じたことがあったら教えてください。

拠点を持つことで落ち着きました。自分の安心感がお客様の安心感にも繋がりますね。実演販売に行くと「お店を持っているんですか？」って質問されるんですよ。それで持っているって答えると、今度行きたいですってお客様が言ってくださり、会話も盛り上がります。ものづくりの作家さんが集まっている路地なので、来てくれるお客様ももものづくりが好きな人が多いんですね。ものづくりという点でつながりが生まれます。

●――入所はどのように決まりましたか？

初めはあじき路地のことを全く知らなかったんですけど、友達が路地のこと、今空き家があることを教えてくれて来ました。その時に初めて大家さんとも話しましたね。私は少し変わった形で入所していて、本当は今とは別の家にエントリーをしていたんですが落選したんです。でも今の所がたまたまタイミングよく空いて、私に声をかけて下さったんですね。本来なら落選したら１からやり直しですが、縁があって声をかけてもらえました。

お見合い（面接）は大家さんと入所している大勢の作家さんとしました。今までの活動について、これからの展望、路地から出た時どのようになりたいかなどを聞かれて、元々緊張したんですが、その時ちょうどテレビ局が審査の取材に来ていたのでさらに緊張しました。

●――実際にお店をかまえた時の思いや感じた事を教えてください。

タカトモハンコを知って来てくださる人がいるとうことは本当にありがたいことですね。ここにお店を構えていると自然と新しいお客様も入って来てくれます。それで初めて入った人が、かわいいって手に取って買ってくれることがミラクルだと思いますね。

●――今後の展望を教えてください。

夢は２つあります。１つ目は先生をターゲットにした先生ハンコの専門店をつくることです。ハンコをおしてほしいから漢字を綺麗に書くというエピソードが印象深くうれしかったので。先生のために、生徒さんのために、子どものためにハンコを彫りたいですね。

もう１つは、外国に行って彫って、こんなハンコがあるんだということを知ってもらうことです。ハンコの実演販売をしている人がいるというのを分かってほしいですね。世界一周じゃないですけど、世界のいろんなところに行って旅日記を描いてワクワクしたいです。

●――ありがとうございました。

タカトモハンコ

土・日・祝 営業
11:00 ～ 18:00 頃まで
（臨時休業の際はブログに掲載いたします。）
〒605-0831
京都市東山区大黒町通松原下ル2丁目山城町 284
あじき路地北3
京阪「清水五条駅」より徒歩およそ5分
市バス4・17・205 系統「河原町五条」下車徒歩およそ 10 分
HP http://ameblo.jp/takatommo-han/

取材・編集　足立 由佳(京都橘大学４回生)

ヒガシヤマ Q&A

Q「あなたのすきなごはんのお供は?」

秋と言えば、もちろん食欲の秋♪ なにを食べてもおいしい季節です。数ある食材の中でもやっぱり日本人といったらごはんですね。そこで、今回のQ&Aでは、ほっかほかのごはんにのせたいごはんのお供をきいてみたいと思います。

A. 塩こんぶ&緑茶&わさび
とにかくおいしいから。

さきぺ（12才　女性）
——なかなか渋いチョイスですね♪

A. やき鮭
塩気がごはんと合うし、おいしい。

ほー（13才　女性）
——ご飯に合う一品ですね！ご飯と黄金コンビです。

A. なっとう、ねぎセット
なっとうのネバネバがご飯にからみついて、ねぎの味もふんわりしてすごく味がマッチしているから。おいしすぎてヤバイ？

Ami（12才　女性）
——これぞ日本！納豆とネギは相性抜群ですよね！

A. マヨネーズ
白とクリーム色のコントラストが光る一品ですよ。

ジョン（22才　男性）
——色もさながら、まろやかな味が風味を一層際立たせますよね♪

A. ニラなっとう
ネバネバしておいしい、くさい。

高　（12才　女性）
——ニラの独特のにおいがありますが、色んな食材とあわせると、美味しさで気にならなくなります。

A. たまご肉そぼろ
栄養がたくさんあるし、食感もおもしろいので。ご飯にも合っていて大好きです？

百相　亜海（12才　女性）
——彩がキレイでバランスが取れたおかずですよね！

A. キムチ
からくておいしいから。

こーはー（10才　女性）
——あの辛さにしびれます。匂いも独特ですが、美味しさでカバーしちゃいます。

A. じゃこ山淑
大人のお味

モンゴリアンフェス2012（22才　女性）
——ピリッとした口味がいいですよね！

A. 明太子です。あと、お酒！
辛いのって〜、食が進むじゃないですかぁ〜？だからぁ〜大〜好き？って感じですぅ〜！

ごろりんちょ（20才　男性）
——お！通な飲み方！日本酒にも合います。

●編集 井上朋枝

work shop

ワークショップなため読み

●概要

東山フェスタ2012

今年で９年目を迎えた東山フェスタ。
7 月 16 日～ 9 月 9 日までの期間、東山青少年活動センターで 23 のプログラムを実施しました。今回はそのなかから「すっぴんダンスをしよう！」に参加した鈴木さんからの報告です。

「すっぴんダンスをしよう」

「これからアートを愛好する人たちや、既に愛好している人たちと、広く新しい出会いを果たしたい。
そして、身体を動かす喜びを共有し、ダンスというパフォーミングアーツに親しみと刺激を感じてもらいたい。」という思いから、セレノグラフィカが行っているプログラム『丸ごと半年ダンスのススメ』。
そのStep1が、初めて踊る人のためのダンスワークショップ、題して『すっぴんダンスをしよう!』。「踊る?!」とかまえなくても楽しめるダンスのオープンドアー。参加者同士、楽しく自分の身体への発見を重ねながら、ダンスとの距離を小さくしてくプログラムでした。
【開催日】平成24年8月17日(金) 14:00～20:00

すっぴんダンス？ どんなダンスだろうと、期待と不安と半々くらいの気持ちでいざワークショップへ。とても気さくで愉快なセレノグラフィカの講師のお二方に操られるように、しかし確かに自分のからだを存分に使ってとにかく踊る、躍る。あっという間の時間。
最後には、もう一人の参加者とデュエット作品に仕上げました。自分の名前を使って、それに合わせて振り付けをし、それをモティーフとして組み合わせて構成しました。2人で相談しながら、そして講師の方々のアドバイスを受けながら、広い創造活動室と、自分たちのからだを駆使し、自分たちが思うように動き回りました。
普段よくする動き、普段の生活では考えられない動き、自分の限界を超えた動き、自分にしかできない動き…。自分も知らなかったからだや創造性が発見できた一日でした。
すっぴんダンス！ ありのままの自分を、ありのままのからだで表現することなのかなと、終わったあとにふと、思いました。

(鈴木 けい)

おも検、

ヒガシガシポランティアが、ちょっと気になる噂を検証する、おもしろ検証コーナーです。

テーマ：あなたのオススメ紅葉スポットは？（東山限定）

紅葉の秋ということ、センターを利用する若者にアンケートを行いました。みなさんのオススメスポットの一部を紹介します。
また、その中で、多く声が上がった３カ所に行ってきました！！

・白川小の校門の坂の木　・清水小から見える清水山！！・建仁寺　・鴨川　・南禅寺
・京女の上がったところ　・清水の舞台から見る紅葉　・総合庁舎　・おれの家　など

その１ 清水小から見える清水山！！

今は廃校になってしまい、改装工事の真っ只中でしたが、遠くに見える山はとても綺麗でした。この学校で学んだ人たちの想い出の景色です。

その２ 建仁寺（児童館の前）

建仁寺の敷地内ですが、ここぞ地元の人しか知らない紅葉スポットだと思います！！
寺巡りの際にはぜひお立ち寄りください。

その３ 白川小の校門の坂の木

大通りから小学校の方へ一歩踏み込むと、まるで違う世界が開けます。近くを通る際には、紅葉を見ながら回り道も良いかもしれないですね。

●検証・編集：ヒガシガシポランティア

季節のイラスト

テーマ：たとえ自画像を描いてみよう！！

今回は「たとえ自画像」ということで、自分の好きなものに自分を例える人が多いのかな、と予想していたのですが、意外と自分のなりたいもので書かれていたものが多かった様に思います。皆さんも自己分析の材料にいかがでしょうか？

ただそこに生えていたいだけ…。

うれしい時はめっちゃ笑って、
悲しい時はめっちゃ泣くから、
色が変わるみたいに気持ちや顔も変わる。

毒素が強い。
（中のフルーツで味が変わる）
きまぐれさ

鳥になりたい

私は魚になりたいが、
一生およいでくらすのはいやなんだ

最初の印象とその味…
ちがうかも…？

リア充（獣）になりたい

このコーナーでは、テーマにそったイラストを募集し、いくつかの作品を紹介していきます。

●編集：水野 里織(大阪デザイナー専門学校２回生)

STAGE SUPPORT PLAN

STAGE SUPPORT PLAN

ステージサポートプラン

10月～12月

東山青少年活動センターが自主公演の支援をします。初心者から経験者まで、いろんな人たちに東山にある創造活動室を利用してほしい。だから次のようなグループの公演を応援しています。

1. First Trial（活動経験の浅い人たち）
2. チャレンジ！（何か新しいことに挑戦しようという人たち）
3. 東山のおススメ！（京都でがんばって活動している人たち）

★詳しいことのお問い合わせは →東山青少年活動センターへ

http://www.ys-kyoto.org/higashiyama

HPでもご覧頂けます。

応募方法

＊応募には …… まず、担当者にご相談ください。

＊企画書の提出（公演希望日、公演内容やセンターで公演をしてみたい理由を書いてください）

…… 公演しようとする月の4ヶ月前の20日まで

＊個別面談 …… 応募された全てのグループと面談（応募締切日より10日以内）

＊決定 …… 東山青少年活動センタースタッフとボランティアで選考の上、支援公演を行っていただけるグループを決定。（公演しようとする月の4ヶ月前の月の末日）

■MEC

ミュージカルショーによる「アイーダ」

ヴェルディの荘厳なオペラで名高い『アイーダ』。この作品ではオペラでは描かれないアイーダが以前に巡ってきた人生にも触れているのがおもしろさだ。

10/13(土)13:30/17:00
前売1,200円 当日1,500円
前売のみ発売ペアチケット2,200円
○お問合せ…
schwartz-03step@ezweb.ne.jp
(MEC・真梨子)

■佛教大学 児童教化研究部

「勢至まつり子ども大会」

明るく楽しい人形劇となかなか見慣れない不思議な影絵を大学生のお兄さん・お姉さんがするよ！みんなと一緒に「信じること」の強さを考えようと思うんだ★お友達と一緒に見にきてね！

11/11(日)13:00
入場無料
○お問合せ…
075-491-9441
(部室直通番号)

■ 象牙の空港「女体出口」

「女体出口に出口なし」
大都市の郊外にある奇妙な名前の地方都市、女体出口で老婆が失踪した。老婆を捜索する男、その前に露呈する地方都市の実態とは。

11/16(金)18:00
11/17(土)13:00/18:00
11/18(日)13:00
【一般】前売 800円 当日 1,000円
【学生】前売 500円 当日 800円
○お問合せ…
http://ivoryterminal.bufsiz.jp/

■ 劇団未踏座「SとFのワルツ」

作家の早智子は「ヘンゼルとグレーテル」をモチーフにしたエッセイを執筆していた。物語が進むにつれて過食と拒食を繰り返す早智子。彼女の抱える病気とは？

【HP】http://www.geocities.jp/mitouza/

12/6(木)
7(金)
8(土)
開演時間については
お問い合わせください
○お問合せ…
080-6335-3617(延藤)

※すべての演劇公演の開場は開演時間の30分前です。

■ DELP

英語劇を通して英語の本当の楽しさを体感する！そんなDELPの12月公演！テーマは、「冬」。英語でイキイキと演じる姿！It's English Show Time☆

12/16(日)
開演時間については
お問い合わせください
○お問合せ…
http://delp-delp.jimdo.com/

■ セレノグラフィカ

『すっぴんダンスをしよう！』Vol.2
ダンス鑑賞講座を兼ねた上演会
「ダンスを見る時に助けになること」

ダンスが上演作品として仕上がっていくプロセスを、解説を聞きながら楽しむプログラムです。どこに着目して鑑賞するとダンスの魅力を満喫できるのかに迫ります。

【HP】http://selenographica.net

12/22(土)18:00~20:00
23(日)14:00~18:00
解説つき公開稽古(出入り自由)
24(月・祝)14:00/17:00
※開場は開演の15分前
22日23日 前売り/当日とも500円
24日 前売り1,200円/当日1,500円
○お問合せ…
info@selenographica.net

Higashiyama Youth

東山センターを利用している青少年にインタビュー

今回はお話を伺ったのは、「ピンホール友の会」の小鳥遊さんと奥村さんです。ピンホールカメラに対して熱い想いを持っておられました。

社会人の方から学生の方まで幅広い年齢層で活動されているサークルで、東山青少年活動センターで10年以上も活動されています。

――プロフィールを教えてください。

小鳥遊　ピンホール友の会の代表をさせていただいています小鳥遊眞広（たかなし　まさひろ）です。自分がピンホール友の会に入ったのは小学校５年生の時で、もうかれこれ８年目ぐらいです。皆さんに話を聞いて、カメラを作ったり、写真を撮ったりしています。

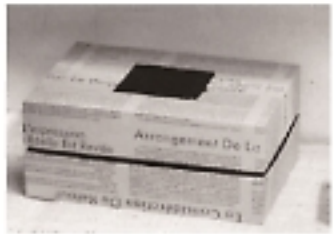
奥村　奥村です。始めたのは大学の時で、東山青少年活動センターが、国立博物館の隣にあったころにピンホールカメラのワークショップを京都造形芸大の方が、主催でされていて、そこに参加させてもらったのが始まりです。その時はピンホールカメラ初心者の人が、２か月ぐらい毎週集まって、最後作品展までやるというものでした。それをやった後も、まだ続けてやりたいということで、参加者を募ってできたのが、ピンホール友の会です。最初生徒だったみんなが集まってやり始めたのが98年で、それからずっと参加させていただいています。

――グループ名の意味はありますか。

奥村　ピンホールカメラのワークショップに集まった人の友の会ということで、略して「ピンホール友の会」です。

――ピンホールカメラの構造等を教えてください。

小鳥遊　普通のカメラはレンズを使うんですけど、レンズを使わず、箱に開けた穴をレンズの代わりにするカメラなんです。今あるデジタルカメラなどは全部、原点はピンホールカメラなんです。



今あるデジタルカメラなどは全部、原点はピンホールカメラなんです。その原点に立ち戻ってやりましょうというのと、あと箱に穴が開いてたらすぐカメラになる、簡単な構造なので、カメラの原点がわかる、デジタルじゃないアナログな写真が撮れるっていうのが売りで、なにより誰にでもできるというのが、ピンホールカメラの良さじゃないかなと思ってます。

――センターでは、どんな活動をしていますか。

奥村　主に月に１回、東山青少年活動センターで写真を撮って、こういう撮り方もできるんだというのを話し合ったりして、作品を作っています。また、これまで何回か東山フェスタのワークショップを主催させていただいています。そこで小学生や市民のみなさんにピンホールカメラの作り方や写真の写る仕組みなんかを知ってもらって、今扱っているカメラと物の写り方や自分の思っているのと違う世界の切り取り方を体験してもらったりしています。

――ワークショップを主催してみてどうですか。

小鳥遊　親子連れで参加されてる方は、親御さんと子どもさんの捉え方が違って、おもしろいです。二人で同じ所を撮りに行っても、写り方が全然違ったりして。

奥村　撮りたいものが撮れなかった時に、泣いちゃう子がいたんですけど、それがまたおもしろさっていうのを伝えたら、「そっかぁ」と納得してくれました。自分が思ってたのと違うのが撮れるのも、思い通りにならないことも楽しいんだって、その一日だけで考え方が変わって、その成長していく姿を見て、凄いなって思います。

――自分にとって活動時間はどんな時間ですか。

奥村　活動時間はピンホールカメラを今まで作ったことがない人達が写真を撮って、現像した時「わぁ～すごい」って感動してくれるのを見ると、凄い幸せを感じる。月に１回ですけど生きがいって感じですね。

小鳥遊　自分は小さい頃からなので、世代が違う人と会話できる場でありましたね。小中学校とか、同世代としかあまり接しない中で、いろんな世代の人と接することができたので、社会に出ても色んな人と会話するのが苦じゃなくなりました。カメラだけじゃなくて、生き方そのものを教えてくれるような、すごい生涯教室というか、居心地のいい場所だなぁと思っています。

――ピンホールカメラの魅力とは？

奥村　ここを撮りたいって箱を置いた時に、自分が見えてる範囲は少しなんですけど、写真を撮ると、例えば地面や排水溝の蓋が写ってたりして。自分では気付いてないけど、そこにあるものっていうのが、作品に写ってて、こんな風に見ることもできるのかと世界の見方が変わるようなことがよくあります。あと時間をかけて撮っているので、そこに車とかが走ってても、写らずに、じっとそこにある建物や木だけが写ってたりして、賑やかな場所でも静かにじっとそこにあるものだけが写っている。なんか時間の感じ方が、写真なら一瞬を切り取る感じなんですけど、ピンホールカメラで撮った写真だと、時間が流れているような感じがあるので、そういうのに感動したりします。

小鳥遊　あんまりカメラで、「おぉここ発見!!」ということはないですけど。ただ、時間の流れがこんな風に流れるんだなってことや、そこに見たいというものが撮れてなかったってこともあって、自分の考えてたものと写り方が違うんだなと。あと、カメラと直接は関係ないんですけど、カメラと関わることで、外国人の方とカメラについて話すことができたりしました。言葉なしで通じるのでコミュニケーションを始める取っ掛かりになりますしね。

――今後の活動について教えてください。

小鳥遊　将来できたら移動できる暗室車を作って、日本各地を回って、いろんな写真を撮って、現像できたらいいなって。各地の人で興味を持ってくれはった人にレクチャーもできるし、自分達も乗って移動できるしって、夢物語なんですけど。いつかそういうことができたら、すごい楽しいだろなって。

奥村　作品展はやりたいなと思っています。まだ具体的ではないですけど。ピンホールカメラのことをもっと知ってもらえる場をつくりたいなと思っています。
また、次の友の会は10/７、11/４、12/２に行います。常にメンバーを募集しておりますので、ぜひ来ていただけたらと思います。

――本日は貴重なお話をありがとうございました！

取材/編集：夏原 理恵

ヒガシ ガシ VOL.35 2012 AUTUMN

●編集・発行　京都市／公益財団法人　京都市ユースサービス協会　　●表紙デザイン　大庭 佑子

公益財団法人　京都市ユースサービス協会とは・・・

「若い人たちの社会参加の機会を広げ、責任ある若き市民に成長できるよう、そのために必要な自主的な活動を支援していこう」というユースサービスの考え方をもとに、青少年の持つパワーが社会の中で活かされるためのサポートをしています。